



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月31日

上場会社名 丸文株式会社

上場取引所 東

コード番号 7537 URL <https://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 (CEO) (氏名) 飯野 亨

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 渋谷 敏弘 TEL 03-3639-3010

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	50,788	15.9	2,648	15.4	572		429	
2024年3月期第1四半期	60,414	30.9	3,131	54.6	97		330	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,230百万円 (285.8%) 2024年3月期第1四半期 318百万円 (40.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	16.43	
2024年3月期第1四半期	12.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	180,831	56,943	28.2
2024年3月期	174,120	56,433	29.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 50,918百万円 2024年3月期 50,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		25.00		27.00	52.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		25.00		27.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	99,000	20.0	2,800	61.9	1,050	49.5	545	52.1	20.84
通期	212,000	10.4	8,600	33.8	5,000	11.2	3,000	11.8	114.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	28,051,200 株	2024年3月期	28,051,200 株
2025年3月期1Q	1,893,034 株	2024年3月期	1,893,034 株
2025年3月期1Q	26,158,166 株	2024年3月期1Q	26,134,771 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその事実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)におけるわが国の経済は、設備投資が持ち直すとともに、企業収益や雇用・所得環境で改善の動きがみられ、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、物価上昇や米国を中心とした高い金利水準の継続、中国経済の先行き懸念、中東地域の情勢緊迫化など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、各半導体メーカーによる生成AI関連での継続的な投資に加え、生成AI関連周辺の従来型サーバー、ネットワーク、データセンター等で需要の回復がみられたものの、産業機器市場は汎用製品の設備投資抑制により在庫調整の局面が続きました。

こうした状況の下、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、デバイス事業でPC周辺機器向けの半導体需要が減少するとともに、システム事業でレーザー機器、医用機器の販売が低調に推移した結果、前年同期比15.9%減の50,788百万円となりました。利益面では、売上の減少に伴い、営業利益は前年同期比15.4%減の2,648百万円となりました。一方で、為替差損が前年同期の2,348百万円から1,076百万円に縮小したため、経常利益は572百万円(前年同期は97百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は429百万円(前年同期は330百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(デバイス事業)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	49,383	40,618	△8,764	△17.7%
営業利益	3,002	2,666	△335	△11.2%

デバイス事業は、PC周辺機器向けの需要が大幅に減少したほか、自動車向けや民生機器向け半導体も減少した結果、売上高は前年同期比17.7%減の40,618百万円となりました。営業利益は売上の減少により、前年同期比11.2%減の2,666百万円となりました。

(システム事業)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	10,700	9,781	△919	△8.6%
営業利益	253	117	△135	△53.4%

システム事業は、宇宙関連市場の拡大を背景に航空宇宙分野の売上が大きく伸長したものの、レーザー機器分野で光学部品の需要が減少し、医用機器分野も低調に推移した結果、売上高は前年同期比8.6%減の9,781百万円となりました。営業利益は売上の減少及び販管費の増加により前年同期比53.4%減の117百万円となりました。

(ソリューション事業)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	330	389	58	17.8%
営業損失(△)	△122	△134	△11	—

ソリューション事業は、ICT分野で通信インフラ向け時刻同期システムの需要が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比17.8%増の389百万円となりました。営業利益は販管費の増加により、134百万円の営業損失(前年同期は122百万円の営業損失)となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は169,074百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,458百万円増加いたしました。これは主に商品及び製品が3,384百万円、受取手形及び売掛金が2,904百万円、現金及び預金が2,734百万円減少した一方で、未収入金が14,721百万円増加したことによるものであります。固定資産は11,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ252百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が197百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は180,831百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,710百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は122,873百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,204百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が6,118百万円減少した一方で、未払金が12,497百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は123,888百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,201百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は56,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ509百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が276百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が429百万円、非支配株主持分が287百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は28.2%（前連結会計年度末は29.1%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,823	21,089
受取手形及び売掛金	45,432	42,528
電子記録債権	5,422	5,331
商品及び製品	51,316	47,932
仕掛品	135	278
未収入金	34,847	49,568
その他	1,677	2,369
貸倒引当金	△38	△23
流動資産合計	162,616	169,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,676	3,509
減価償却累計額	△2,538	△2,219
建物及び構築物（純額）	1,137	1,290
機械装置及び運搬具	8	7
減価償却累計額	△8	△7
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	2,269	2,167
減価償却累計額	△1,819	△1,716
工具、器具及び備品（純額）	450	450
土地	1,411	1,276
リース資産	34	34
減価償却累計額	△23	△25
リース資産（純額）	10	8
使用権資産	255	272
減価償却累計額	△137	△165
使用権資産（純額）	117	106
建設仮勘定	165	34
有形固定資産合計	3,293	3,167
無形固定資産	1,356	1,449
投資その他の資産		
投資有価証券	3,299	3,497
繰延税金資産	191	209
退職給付に係る資産	677	694
その他	2,900	2,952
貸倒引当金	△214	△213
投資その他の資産合計	6,854	7,139
固定資産合計	11,504	11,756
資産合計	174,120	180,831

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,243	22,124
短期借入金	59,507	59,763
1年内返済予定の長期借入金	5,000	5,000
リース債務	95	103
未払金	19,027	31,524
未払法人税等	853	387
賞与引当金	1,040	566
その他	2,900	3,404
流動負債合計	116,669	122,873
固定負債		
リース債務	112	88
繰延税金負債	273	307
退職給付に係る負債	327	311
役員退職慰労引当金	116	119
資産除去債務	109	109
その他	77	77
固定負債合計	1,018	1,014
負債合計	117,687	123,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,363	6,363
利益剰余金	35,567	35,291
自己株式	△1,611	△1,611
株主資本合計	46,534	46,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,476	1,554
繰延ヘッジ損益	128	198
為替換算調整勘定	2,237	2,667
退職給付に係る調整累計額	319	239
その他の包括利益累計額合計	4,162	4,661
非支配株主持分	5,736	6,024
純資産合計	56,433	56,943
負債純資産合計	174,120	180,831

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	60,414	50,788
売上原価	53,314	44,080
売上総利益	7,100	6,707
販売費及び一般管理費	3,969	4,059
営業利益	3,131	2,648
営業外収益		
受取利息	16	38
受取配当金	29	33
持分法による投資利益	77	—
雑収入	25	22
営業外収益合計	149	93
営業外費用		
支払利息	863	921
売上債権売却損	156	127
為替差損	2,348	1,076
持分法による投資損失	—	39
雑損失	10	3
営業外費用合計	3,378	2,169
経常利益又は経常損失(△)	△97	572
特別利益		
固定資産売却益	—	6
投資不動産売却益	—	178
特別利益合計	—	185
特別損失		
固定資産除売却損	0	3
特別損失合計	0	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97	754
法人税等	70	323
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168	431
非支配株主に帰属する四半期純利益	162	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△330	429

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168	431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	232	78
繰延ヘッジ損益	129	72
為替換算調整勘定	108	729
退職給付に係る調整額	14	△80
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△1
その他の包括利益合計	487	799
四半期包括利益	318	1,230
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111	928
非支配株主に係る四半期包括利益	207	301

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97	754
減価償却費	159	88
貸倒引当金の増減額(△は減少)	102	△16
賞与引当金の増減額(△は減少)	△449	△478
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6	△25
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	4	△122
受取利息及び受取配当金	△45	△71
支払利息	863	921
為替差損益(△は益)	4,429	3,289
持分法による投資損益(△は益)	△77	39
固定資産除売却損益(△は益)	0	△3
投資不動産売却損益(△は益)	—	△178
売上債権の増減額(△は増加)	△2,439	3,483
棚卸資産の増減額(△は増加)	180	3,420
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,515	△6,477
未収入金の増減額(△は増加)	195	△14,711
未払金の増減額(△は減少)	615	12,498
その他	890	△164
小計	△1,175	2,250
利息及び配当金の受取額	46	75
利息の支払額	△772	△920
法人税等の支払額	△987	△749
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,888	655
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△131	△124
定期預金の払戻による収入	85	139
有形固定資産の取得による支出	△179	△137
有形固定資産の売却による収入	—	142
無形固定資産の取得による支出	△125	△77
投資不動産の売却による収入	—	178
投資有価証券の取得による支出	△6	△84
その他	△54	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△412	23
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	206	△3,235
長期借入金の返済による支出	△12	—
配当金の支払額	△1,489	△684
非支配株主への配当金の支払額	△9	△14
その他	△20	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,325	△3,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	436	520
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,190	△2,756
現金及び現金同等物の期首残高	20,658	23,026
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,468	20,270

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）、「包括利益の表示に関する会計基準」（企業会計基準第25号 2022年10月28日）及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,383	10,700	330	60,414	—	60,414
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	16	11	78	△78	—
計	49,433	10,717	342	60,492	△78	60,414
セグメント利益又は損失 (△)	3,002	253	△122	3,132	△1	3,131

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,618	9,781	389	50,788	—	50,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	400	0	410	△410	—
計	40,627	10,181	390	51,199	△410	50,788
セグメント利益又は損失 (△)	2,666	117	△134	2,649	△1	2,648

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。